

展示&講座・催し物 スケジュール

城博講座

城博講座は、日本や土佐の歴史・文化などについてご紹介する講座です。今年度も、様々なテーマで講座を開催します。ぜひ、ふるってご参加ください。

会場 当館1階ホール **時間** 午前10時～11時30分 **定員** 80名 **参加費** 無料 **申込み** 不要(当日先着順) ※高野切講座、歴史資料保存講習会は、下記をご覧ください。

歴史講座

講師：歴史担当学芸員

年間テーマ「高知の歴史と国際交流」

オリンピックイヤーの今年は、日本にいながら世界との交流が進む一年です。そこで講座でも一年かけて、江戸時代から明治時代にかけての高知の歴史を海外との関係から読み解きます。

- 第1回：江戸時代の漂流船
- 第2回：江戸時代の外来文化
- 第3回：幕末維新期の土佐と外国人
- 第4回：文明開化と西洋知識



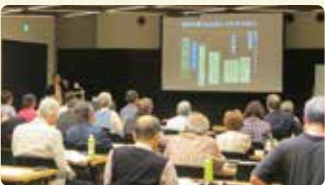
古文書講座

講師：歴史担当学芸員

年間テーマ「古文書に慣れ、親しむ」

昔の手紙を読む、先祖を調べる、博物館で展示を見る等々、古文書が読めるようになると、歴史がぐんと身近なものになります。この講座では、初歩的な古文書の読解力を身につけることを目的にしています。初級レベルのテキストで、古文書の基礎から学びます。

- 第1回：版本の料理書
- 第2回：鯉節献上をめぐる古文書
- 第3回：明治の土地関係文書
- 第4回：災害関係の古文書



美術工芸講座

講師：美術工芸担当学芸員

年間テーマ「旅する焼物師～尾戸焼・森田久右衛門日記を読む～」

尾戸焼を江戸に売り込むために呼び寄せられた土佐藩の焼物師・森田久右衛門。その旅日記は、各地の窯の見聞や藩主山内豊昌のトップセールスぶりをいきいきと伝えています。久右衛門の目を通して、江戸時代を旅してみましょう。

- 第1回：土佐から江戸へ
- 第2回：久右衛門、実演する



高野切講座

講師：岩原教子(朱灯)先生

山内家伝来の「古今和歌集巻第二十(高野切本)」にちなんだ書道の実技講座です。

- ①初級** 高野切の基礎から原寸臨書へと学習を進めます
(令和元年度「書道入門」からの継続受講者対象)
- ②中級** 高野切の臨書作品を制作します
(令和元年度「初級」からの継続受講者対象)

会場 当館1階実習室

定員 ①②各30名

※受講料は無料ですが、材料費は実費負担です
※今年度は新規募集を行っておりません



日本の文化講座

講師：歴史担当学芸員・外部講師

年間テーマ「日本と世界の音楽交流」

オリンピックイヤーにちなみ、江戸時代から近代にかけて日本と交流を持った国々の「音楽」をとりあげます。両国の外交・文化交流にも触れながら、各国の音楽を紹介します。

全4回 琉球王国 ヨーロッパ大陸 アメリカ大陸 アジア大陸

保存修復講座

講師：保存修復担当学芸員

年間テーマ「自然災害から地域文化財を守る」

近年増加する大規模自然災害。そんな中、被災した文化財を救出し、保存する取り組みが各地で進められています。講座では、これら取り組みの動向や被災資料の応急処置などを紹介し、自然災害と地域文化財の保存・継承について学びます。

- 第1回：自然災害と地域文化財の保存・継承
- 第2回：被災資料の応急処置の実例



歴史資料保存講習会

講師：保存修復担当学芸員

地域やお家に残された古い文書や書物、掛軸などの美術品のほか、身近にある写真や日記、帳簿などの整理や保存方法、取り扱い方について、スライドと実演を織り交ぜながらわかりやすく紹介します。

- ①会場** 当館会場 当館1階ホール／実習室
日時 1月16日(予定)

- ②会場・開催時期未定**
県内の地域に出向いて行います

※①②とも要申込み



体験講座・催し物

博物館では、ほかにも広く皆様にご参加いただける様々な講座や催し物をご用意しています。

※こちらの講座や催し物については、詳細が決まり次第、チラシやホームページにてお知らせします。

地域の歴史文化講座・催事

高知県内の地域に出向き、地域の歴史や文化についてお話しする「出張講座」や、史跡を見学する「地域散策会」など、地域の歴史や文化を紹介する講座・催事も行っています。



子どものための体験教室

昔の技術や道具を使って作品を作る「夏休み工作教室」、五感をはたかせて歴史や文化を体感する「みる・きく・さわる」など、親子で楽しく学べる教室ももりだくさん。



外国人のための文化講座 Japanese Cultural Experience

外国の方を対象に、体験を通して日本や土佐の歴史や文化について知ることのできる講座も開催しています。(英語での解説付き)



季節の催し

高知城御台所に伝わったとされる梅の粕漬け作りや、土佐藩時代の献立をアレンジした正月料理を味わう会など、季節にちなんだ催事も行っています。



※本誌掲載の記事、写真の無断複写・複製を禁じます。

城博講座スケジュール

Schedule

令和2年 5月 土曜日	6月 土曜日	7月 土曜日	8月 土曜日	9月 土曜日	10月 土曜日	11月 土曜日	12月 土曜日	令和3年 1月 土曜日	2月 土曜日
2	6 高野切(開放日)	4 高野切(開放日)	1 高野切(開放日)	5 高野切(開放日)	3 高野切(開放日)	7 高野切(開放日)	5 高野切(開放日)	2	6
9 古文書①	13 歴史①	11 古文書②	8 歴史②	12 古文書③	10 歴史③	14 古文書④	12 歴史④	9	13
16 高野切(初・中)	20 高野切(初・中)	18 文化① 高野切(初・中)	15 高野切(初・中)	19 文化② 高野切(初・中)	17 高野切(初・中)	21 文化③ 高野切(初・中)	19 高野切(初・中)	16 文化④／高野切(初・中) 保存講習会	20 高野切(初・中)
23	27 美術工芸①	25 保存修復①	22	26 美術工芸②	24	28	26	23	27 保存修復②
30			29		31			30	



訪れるたびに、
土佐の歴史文化の
新たな魅力を
体感する。

高知城歴史博物館(=城博)は、国宝や重要文化財を含め、約6万7千点に及ぶ土佐藩・高知県ゆかりの資料の数々を収蔵・展示する博物館です。“ほんもの”にこだわった実物資料の展示を基本とし、さらに体験型展示や映像、メディア機器などで、大人から子どもまで楽しみながら日本と高知の歴史文化に触れることができます。また、年間を通してテーマや季節にあわせた、当館ならではの多彩な企画展や催しも開催。季節ごとに、いつ訪れても、土佐の歴史文化の新たな魅力を体感できます。



総合展示室 1
[土佐藩の歴史／高知城の仕組み]
江戸時代の土佐藩、高知県を概観。模型やデジタルコンテンツで高知城の見どころもわかりやすくご紹介します。
約2ヶ月ごとに展示替え



総合展示室 2
[大名道具の世界／土佐の文化、日本の美]
甲冑や刀剣、能面、茶道具などの大名道具、土佐の学者や文人の著作・書画を展示します。
約2ヶ月ごとに展示替え



特別展示室
年間を通して、季節やテーマごとに多彩な企画展を開催します。

企画展スケジュール 令和2年4月→令和3年3月

1 **おいしい土佐藩**
～鯉と皿鉢、お酒と「おきやく」— グルメな歴史をひもとく味な時間旅行～

4月17日(金)→6月23日(火)

高知を代表する食文化といえば鯉と皿鉢、そしてお酒。しかしそのルーツや発展の歴史は、未知の部分も多くあります。そこで本展では、和食文化が花開く江戸時代の資料を出発点に、土佐の食の歴史と文化をひもときます。お食事の前に、身近なようで知らない、意外な食の歴史を探る旅へ出かけてみませんか。

時絵船形弁当
(安芸市立歴史民俗資料館蔵)

土佐年中行事図絵(高知県立図書館蔵)

2 **地域展 仁淀川の人々** ～川から眺める土佐国～

7月10日(金)→9月22日(火・祝)

「仁淀ブルー」で知られる清流仁淀川。その自然と風景、歴史と人々の暮らしまで、一本の川が語る地域の多様な姿を紹介します。夏の2ヶ月、博物館全体は「仁淀川」一色に。博物館と仁淀川流域の人々の連携による地域展です。

仁淀川流域の風景(仁淀川町観光協会)

3 **よみがえる山内家資料の美と歴史**
～伝統の技がなす文化財修理の世界～

10月3日(土)→11月30日(月)

貴重な文化財を次世代に引き継ぐために欠かせない作業の一つ、それが修理です。本展では近年修理を行った山内家資料の中から書画や刀剣、古文書などを展示し、その成果とともに今日の文化財修理の哲学や修理を支える職人らの卓越した伝統の技に迫ります。普段は決して目立ってはいけぬ奥深い文化財修理の世界をご堪能ください。

山内家資料の魅力
文化財の保存・修理

絵画修理の様子
刀剣修理の様子

4 **福を呼ぶ城博のお正月**

12月11日(金)→2月8日(月)

年の瀬から新年へ向かう暮らしを彩るおめでたい美術品や干支・丑の美術とともに国宝古今和歌集巻第二十(高野切本)、重要文化財の刀剣4振(太刀 号 一國兼光、太刀 号 今村兼光、太刀 銘 國時、太刀 銘 康光)を展示します。

古今和歌集巻第二十(高野切本)
太刀 号 一國兼光

5 **山内家のおひなさま**

2月19日(金)→4月12日(月)

土佐藩主山内家伝来のひな道具40点とひな人形のほか、化粧道具や書画などのお嫁入り道具を展示します。

有職雛
雛道具 貝桶

大名道具の世界
恒例展

展示音声ガイド
多言語対応／日・英・中・韓・タイ
VOICE GUIDE
Japanese, English, Chinese, Korean, Thai
無料貸出

イヤホンとタブレットを無料で貸し出しています。
子ども用クイズ、土佐弁による音声ガイドもあります。
動画コンテンツを見ることができます。

展示資料の見どころをわかりやすくご案内。
ARでやまびょうと記念撮影ができます。

※タブレットは保証金1,000円が必要ですが、返却時にお返しします。

楽しく学べる！
タブレットコンテンツ
土佐弁ガイドもあるよ

展示室開室・料金スケジュール ※各室とも展示を行っていない期間は、展示入れ替えのため閉室しています。

	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月
総合展示室 1 (通史)	～ 5/11(月)	5/22(金)～	～ 7/13(月)	7/23(木・祝)～	～ 10/5(月)	10/16(金)～	～ 12/14(月)	★12/25(金)～	～ 2/23(火・祝)	3/5(金)～ ～ 5/10(月)		
総合展示室 2 (美術)	4/3(金)～	～ 6/1(月)	6/12(金)～	～ 8/17(月)	8/28(金)～	～ 11/3(火・祝)	★11/13(金)～	～ 1/18(月)	1/29(金)～	～ 3/29(月)		
特別展示室	4/17(金)～	1 ～ 6/23(火)	7/10(金)～	2 ～ 9/22(火・祝)	10/3(土)～	3 ～ 11/30(月)	★12/11(金)～	4 ～ 2/8(月)	2/19(金)～	5 ～ 4/12(月)		
料 金	～ 4/16(木) 4/17(金)	6/24(水)～ 7/9(木) 6/23(火)	9/23(水)～ 10/2(金) 7/10(金)	12/1(火)～ 12/10(木) 9/22(火・祝)	2/9(火)～ 2/18(木) 10/3(土)	2/19(金)～ 4/12(月) 11/30(月)						
	観覧料:700円 セット券:900円	観覧料:500円 セット券:740円										

※セット券には、各展示の観覧料と高知城(天守・懐徳館)への入場料が含まれています。※令和3年1月1日(金・祝)は、セット券の販売はありません。
※展示タイトル、スケジュールは変更となる場合があります。

ご利用案内

開館時間 **9:00～18:00** (日曜日は 8:00～18:00)
※展示室への入室は開館の30分前まで。

休 館 日 12月26日～ 12月31日

観 覧 料

■ 通常	500円(400円)
■ 企画展開催期間中	700円(560円)
※()は団体20名以上の料金	
■ 高知城とのセット券(通常)	740円
(当館企画展開催期間中)	900円
■ 年間観覧券	2000円
■ 高校生以下は無料	

※高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方は無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名は無料

交 通
ア ク セ ス

■ お車をご利用のお客さま
高知自動車道高知ICから約15分。

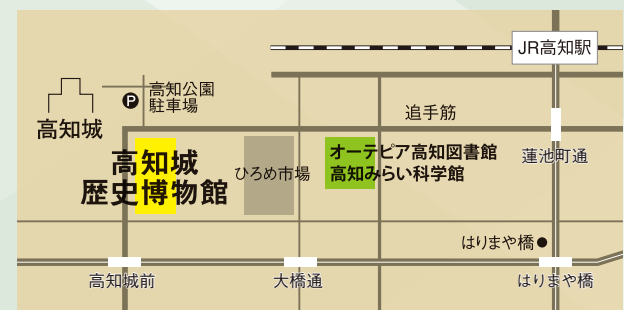
■ JRをご利用のお客さま
JR高知駅からさでん交通路面電車(はりまや橋方面行き5分)はりまや橋下車、乗り換え(鏡川橋または朝倉、または、いの方面行き5分)→高知城前下車、徒歩約3分。

■ 飛行機をご利用のお客さま
高知龍馬空港からは高知市内と空港間を結ぶ連絡バスがごさいます。JR高知駅行きは「はりまや橋」で、県庁前行きは「県庁前」で下車してください。

駐 車 場

■ 一般駐車場について
一般来館者用の駐車場はありません。周辺の有料駐車場をご利用ください。※障害者用駐車場(2台)あり。

■ バス乗降スペースについて
博物館にはバス乗降スペースがあります。駐車は高知公園駐車場など周辺の有料駐車場をご利用ください。
※日曜日は、日曜市が開催されるため、北側は車両の出入りができません。



高知県立
高知城歴史博物館
Kochi Castle Museum of History

〒780-0842 高知県高知市追手筋2-7-5 TEL 088-871-1600 FAX 088-871-1619
http://www.kochi-johaku.jp/ 高知城博 検索